

令和5年度 神戸大学校友会事業報告書

事業名	事業計画	事業報告
I. 全会員が神戸大学を中心に“One Kobe Family”としてまとまり、絆を強化するための事業		
1.ロゴマークの制定	・ロゴマークを制定し、広く周知を図る。また、ロゴマーク利用規約を作成する。	・ロゴマークの公募を行ったが該当する作品がなかったため、外部委託した。 ・外注したロゴマーク及びロゴタイプの商標登録調査を実施し、ロゴマーク及びロゴタイプの商標登録を行った。 ・校友会HPにロゴマークを配置し広報活動を行っている。 ・使用規約はできているが、利用規約については令和6年度で検討する。
2.One Kobe Familyイベント		
1)年次総会	・ホームカミングデイと同日開催	・総会の定義（どのような会員を総会の出席者とするかなど）が決まらなかったため、ホームカミングデイとの同時開催は断念し、総会の実施形態等について引き続き検討することとした。
2)公認課外活動団体支援 新入生歓迎イベント含む	・公認課外活動団体（体育会系、文化総部）に対する支援（イベントの照会及び広報）	・令和5年5月13日開催のアメリカンフットボール神戸大学対龍谷大学戦を「全学新入生歓迎交流戦」と位置付け、校友会HPで広報を行った。
3.会員証の発行	・会員証の発行（各種施設利用特典時に提示）	・令和5年度入学生のうち校友会費を納入した1,376名に会員証（Gold）及び家族会員証（Gold）を郵送で配付した。
4.オリジナルグッズの検討	・会費納入者向け	・令和5年度入学生のうち校友会費を納入した1,376名にオリジナルグッズとして会員証とともに「キーホルダー」を郵送で配付した。
5.会費納入率向上を促す施策の実施	・広報チラシの配布	・神戸大学協力のもと、校友会費及び学部等同窓会費を入学料と同時に納付出来るシステムを導入した。また、大学院生及び入学料と同時に納付出来ない新入生に対しては、「校友会等同窓会費決済システム」を導入した。 ・卒業生に向けお祝い記念品を贈呈した。
II. 神戸大学と会員間及び会員相互間の交流・親睦を促進するための事業		
1.ホームカミングデイ等への共催参加	・ホームカミングデイ及び神戸大学人の集い	・ホームカミングデイ及び神戸大学人の集いへ共催参加した。また、それぞれに共催協力金として、実施経費の一部について支援を行った。
2.広報支援	・卒業生交流会等東京オフィスの活動に対する広報	・学部及び大学院新入生用のチラシを作成し、入学案内等の資料に封入した。 ・校友会ホームページで「東京オフィス」のリンクを張るなどして広報活動を支援した。
3.神戸大学基金への寄附		・神戸大学基金へ寄附を行った。

Ⅲ. 卒業生を支援するための事業		
1.「若手の会」の設置	・若手の会（神戸支部）の設置	・「若手の会」設置に向け、兵庫県、神戸市及び各種企業等と設置に向けた検討を行った。
2.「若手の会」への支援	・若手の会（東京支部（東京六甲クラブ）、大阪支部（大阪クラブ））への広報活動支援	・東京支部（東京六甲クラブ）主催する「21世紀若手の会」及び東京支部（東京六甲クラブ）、大阪支部（大阪クラブ）が主催する各種講演会等について、校友会HPで広報活動を行った。
Ⅳ. 学生、生徒等校友会会員を支援するための事業		
1.六甲祭への支援	・全学部を対象とした六甲祭に限定して支援	・校友会の認知度向上のため、六甲祭HPへ校友会のバナー等設置することで、六甲祭の支援を行った。 ・同じく、全学部を対象とした新歓祭に対し、校友会の認知度向上のため新歓祭のHPへ校友会のバナーの設置することで、新歓祭の支援を行った。また、新入生歓迎イベントのチラシ印刷について支援を行った。
2.学生表彰への支援	・学長が表彰している学生表彰を対象	・令和6年3月13日に開催された、「令和5年度学生表彰及び感謝状贈呈式」において、中村校友会副会長の祝辞及び校友会から被受賞者副賞を贈呈した。
3.各種施設利用特典の導入及び新規開拓	・各種施設利用特典の導入及び新規開拓	・ANAクラウンプラザホテル神戸、神戸ポートピアホテル、有馬温泉太閤の湯、THE KOBE CRUISE、六甲高山植物園について、特典を導入した。
Ⅴ. 学部同窓会及び校友会支部等が行う諸活動への協力のための事業		
1.広報活動	・学部等同窓会及び校友会支部活動等の広報活動 ・校友会ニュースレターの発行	・校友会支部が行う各種イベントについて、校友会HPで広報活動を行った。また、「学生生活オリエンテーション」について、各学部同窓会が行う新入生に対する各種取り組みについて校友会HPに掲載した。 ・校友会支部設立に伴う助成金を支給した。（東北支部、富山県支部） ・東北支部等の支部からの要請に基づき支援した。
2.学部同窓会会費の徴収業務代行	・学部同窓会会費の徴収業務代行	・神戸大学協力のもと、校友会費及び学部等同窓会費を入学料と同時に納付出来るシステムを導入した。また、大学院生及び入学料と同時に納付出来ない新入生に対しては、「校友会等同窓会費決済システム」を導入し、学部同窓会費徴収事務の省力化を行った。
Ⅵ. その他		
1.賛助会員の募集の検討	・賛助会員の紹介（企業HPへのリンク）	・賛助会員の募集について、役員総会等へ募集（案）の提示までできなかった。令和6年度で引き続き検討する。
2.その他		・校友会HPのリニューアルを次年度へ繰り越した。 ・校友会役員総会等への出席旅費支払いのための規定を制定するとともに、出席旅費を支払った。